

学校自己評価アンケート（まとめ）

松本養護学校

問	内容	A	B	C	D	E
		そう思う	おおむねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない 無回答
1	お子さんは、学習活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	57%	38%	3%	0%	2%
	95%の方からAB評価をいただきました。本年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年通りの活動が行えないことがあり、児童生徒や保護者のみなさまにもご心配やご迷惑をおかけしました。制約のある中で児童生徒の学びの充実と保障に取り組んできました。引き続き学びの充実に取り組んでいきます。					
2	職員は個別の教育支援計画や指導計画を生かして、お子さんにわかりやすく適切な支援をしていると思いますか	66%	31%	2%	0%	1%
	97%の方からAB評価をいただきました。全県の特別支援学校で個別の指導計画の様式が変更され、より児童生徒の実態や願いに基づいた計画の作成に努めました。今後も保護者の皆様との意思疎通を大切にされた個別の指導計画作成に努めていきます。この評価を励みにしつつ、引き続き適切な支援となるよう取り組んでいきます。					
3	お子さんの健康と安全に留意した学校生活が行われていると思いますか。	63%	35%	2%	0%	0%
	98%の方からAB評価をいただきました。毎日の検温や体調管理への細やかな配慮、コロナ感染対策への御理解ご協力を感謝いたします。また、学習環境についてお気づきのことをご指摘いただいたり、ご助言をいただきたいするなど日頃からご支援いただいています。今後も安心安全の意識を強く持ち、生徒が不安なく学校生活を送れるよう環境作りに努めてまいります。					
4	職員は一人一人の人権を尊重した、あたたかいかかわりをしていると思いますか。	69%	28%	1%	1%	1%
	97%の方からAB評価をいただきました。今後も全職員で日々の振り返りを丁寧に行うとともに、研修を深め人権感覚を磨きあたたかなかかわりが行えるようにつとめていきます。またお互いに批正しあえる職員集団になるように努め、今後も児童生徒の人権を尊重したかかわりを全職員で心がけてまいります。					
5	懇談会、連絡帳、家庭連絡票等を通して、お子さんの活動のねらいや、活動内容、その様子が十分に伝わっていますか。	64%	32%	4%	0%	0%
	96%の方からAB評価をいただきました。一方で、コロナの影響で子どもの様子を知る機会が減ってしまっているのが残念だという意見もいただきました。実際の様子を見ていただく時間も限られているのが現状ですので、今まで以上に毎日の生徒の様子を保護者の方にも共有していただけるよう、連絡帳の記述や懇談会などのすすめ方について、内容のさらなる充実に努めてまいります。					
6	校内専門性サポートチームや外部機関等と連携して指導、支援していることはお子さんの主体的な学びを支え多様な教育的ニーズに応えることにつながっていますか。	40%	43%	4%	2%	11%
	83%の方からAB評価をいただきました。昨年度21%の方から、専門性サポートチームについて「わからない」「そうは思わない」との評価をいただきましたので、今年度専門性サポートチームについて周知を図ってまいりました。児童生徒一人ひとりの可能性を最大限伸ばすことを目的に、専門性の高い職員で編成されています。今後も担任とサポートチーム、外部講師との連携を深め、教育的ニーズに応えてまいります。					

【全校へのご意見・ご要望】

多くの言葉が寄せられ、大変励みになっております。ありがとうございました。（抜粋・要約）

○施設面について

・校庭から昇降口、ひまわり口、等の歩く場所を示すブロックが意外と凸凹していて大人が歩いても引っかかってしまいます。転倒等の危険も考えられますので、何かを敷く、直すなど安全に歩けるようにしていただくと安心です。

→県教育委員会と相談しながら危険箇所の修繕、バリアフリー化に努めていきます。

○コロナ対応にかかわって

・感染対策に関して、養護学校ということを考えたらより慎重な対策をとらざるを得ないことは重々理解しておりますが、学校にいけない理由を理解することが難しい子どもや学校へ行くことが気持ちの安定につながる子どもたちもいます。また、保護者にとっても、子どもたちが手を離れる時間は精神の安定にもとても重要な時間にもなっております。その側面をお汲み取りいただき、濃厚接触者の待機期間や、治癒してからの待機期間についての柔軟な対応をご検討いただけたらと思います。

・コロナの影響ですが、もう少し副学籍交流がしたかったです。また、参観日も中止になり親だけでなく子どもも残念がっていました。何か映像等でみられると嬉しいです。

→今年度も送迎をはじめさまざまな場面で保護者の皆様にご理解ご協力いただきましたこととお礼申し上げます。ありがとうございました。

→ご家庭でのご苦勞について学校としても理解しています。学校の感染対策については県教育委員会の対策方針や学校医の助言にもとづいておこなっております。感染地域や感染レベルの状況、感染対策の方法などを検討しながら、すべての児童生徒にとって学びが止まることのないよう努めてまいります。

○情報発信について

・出す通知やプリントの記述に誤りが多い。配布するまでに何人もの目で見ているとは思いますが、もっとしっかりチェックする必要があると思う。

・寄宿舎利用ですが遅れながらも細かく教えていただいています。学校からのお便りが遅れて届くのを何とかならないでしょうか。

→ご指摘ありがとうございました。文章表現の吟味、配布のタイミング、内容の正確性など、配布前の校内での複数チェックにきちんと取り組み、分かりやすい情報発信に努めてまいります。

○PTA講演会について

・講演会に何回か参加させていただき、グループホームや就労継続支援B型事業所のことを知ることができとても勉強になった。今後A型事業所や障害者雇用に関する講演会も開催してほしい。事業所・企業の紹介や仕事内容、実際に働いている方のお話等ぜひお聞きしたい。

→各部・進路指導係で検討して福祉就労・一般就労・生活介護など、本校生徒の卒業後の生活につながるテーマを継続的におこなえるよう企画していきます。

○バス送迎について

・スクールバス送迎時、「見送るまでいる」ということになっているはずが車から降りることなく行ってしまいう人、バスに乗せたら行ってしまいう人がいる。

→バスの送迎については年度当初の説明会でお話したように、安全にバスを運行するため、お子さんがバスに乗車してから、出発するまで見守りをお願いします。

○その他

・担任の先生方をはじめ、部の先生方が温かく接して下さり、丁寧な日々の支援をいただいていることに感謝しております。

子どもが毎日楽しそうに学校に行く姿をとともうれしく感じています。

たくさん悩みや不安がある中で、連絡帳で頑張った様子・できたことを見ると、成長を感じて私もまた頑張ろうと思います。